

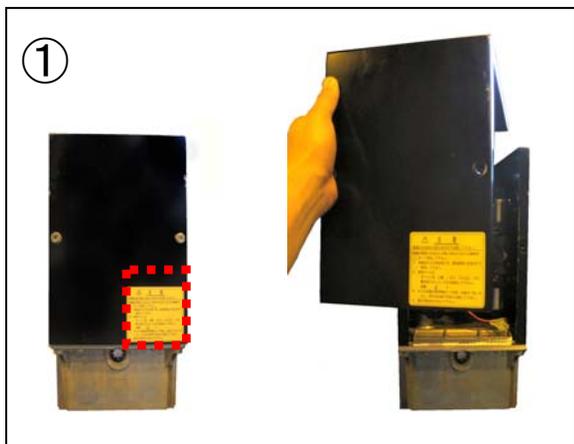
ウイングボデー車 Mシリーズ パワーユニットオイル交換要領



永興電機 製

永興電気製パワーユニット
1999年～現在

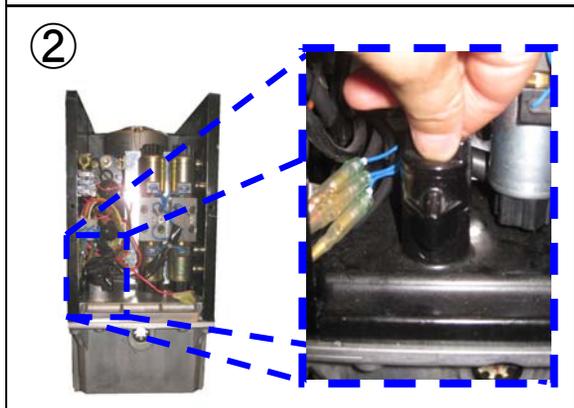
- ・大型車用
- ・中型車用
- ・小型車用



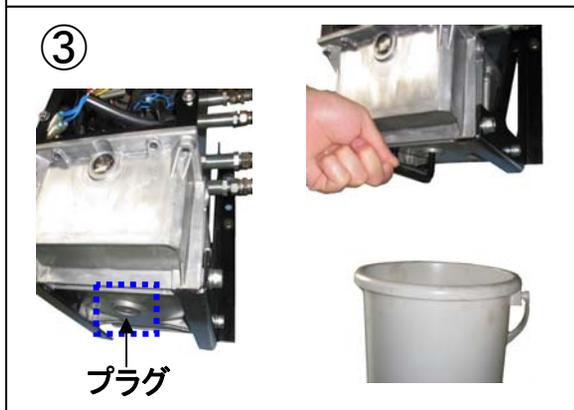
ウイングを両羽根完全に閉めているか確認する

パワーユニット正面に付いているL型のカバーを取り外す。
六角ボルト 2本・4本

※赤枠部に使用オイルが記載されています。



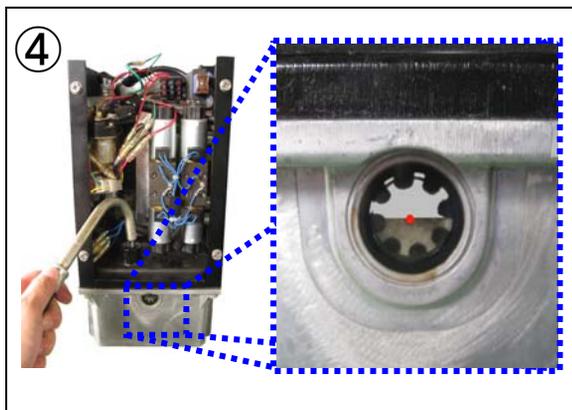
給油口のキャップを取り外す



オイル受けを用意する

オイルタンクの底面にプラグがあるので、六角レンチを使い取り外すとオイルが抜ける
オイルが抜けたらプラグを締め込む

ウイングボデー車 Mシリーズ パワーユニットオイル交換要領

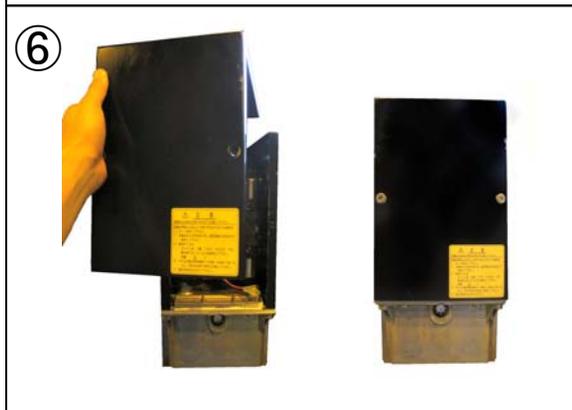


下記指定オイルをオイルタンクの油量ゲージを見ながら赤い点部と同じ高さになるまでオイルを入れる給油口のキャップを閉める



開閉操作を左右2～5回行う

●エア抜き作業
ウイングを左右2～5回程度、開閉操作を行うことでエアが抜ことができます。
再度、油量ゲージを確認して油量が減っていればオイルを追加する



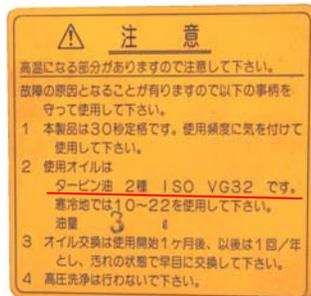
カバーを取り付け、作業終了

指定オイル

2006年10月より使用オイルの粘度の変更がありました。オイル交換の再には、下記の粘度のオイルを使用下さい。尚、パワーユニットのカバーに黄色のシール内に使用オイルが記載されています。

1999年～2006年10月
2006年10月～ 現在

タービン油2種 ISO VG32番
タービン油2種 ISO VG22番
7171-010-02(20Lペール缶)



オイル交換時期は1年毎に交換して下さい。初期なじみのため使用開始1ヶ月後にオイル交換をされることをお勧めします。

ウイングボデー車 Mシリーズ パワーユニットオイル交換要領



工進精工所 製

中型用パワーユニット
1999年～現在

・中型車のみ永興電気製と
工進精工所製の2種類を使用

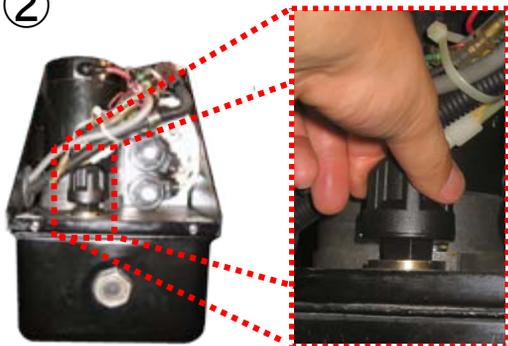
①



ウイングを両羽根完全に閉め
ているか確認する

パワーユニット正面に付いて
いるL型のカバーを取り外す。
六角ボルト 2本

②



給油口のキャップを取り外す

③



オイル受けを用意する

オイルタンクの底面にプラグがある
ので、六角レンチを使い取り外すと
オイルが抜ける
オイルが抜けたらプラグを締め込む

ウイングボデー車 Mシリーズ パワーユニットオイル交換要領



下記指定オイルをオイルタンクの油量ゲージを見ながら赤い点部と同じ高さになるまでオイルを入れる
給油口のキャップを閉める



●エア抜き作業

ウイングを左右2～5回程度、開閉操作を行うことでエアが抜ことができます。

再度、油量ゲージを確認して油量が減っていればオイルを追加する



カバーを取り付け、作業終了

使用オイル

1999年～2006年10月 タービン油2種 ISO VG32番

2006年11月～ 現在 タービン油2種 ISO VG22番

部品番号 7171-010-02(20Lペール缶)

オイル交換時期は1年毎に交換して下さい。初期なじみのため
使用開始1ヶ月後にオイル交換をされることをお勧めします。